

平成24年度 第4回

受注登録企業動向調査結果報告書

<概要>

前々回、前回と非常に厳しい結果が続いていたが、全調査項目でD I値は改善の傾向が見られた。しかしながら、依然としてD I値はマイナスのままでありまだまだ厳しい状況が続いている。

<今回調査の特徴>

- 受注量：鉄鋼・非鉄、輸送用機器では「減少」が依然として半数を大きく超すも前回より改善。
- 受注見通し：樹脂製品で大きく改善の見通し。
- 受注単価：「受注量」回復傾向の輸送用機器、単価は厳しく半数超が「低下」。
- 資金繰り：金属製品を除く全業種で改善。
- 採算状況：輸送用機器は依然として「赤字」が半数超え。
- 受注余力：9割近くが「余力あり」。縫製では3分の1が「余力なし」。

(平成25年3月末現在)

公益財団法人 京都産業21

1. 調査概要

(1) 調査目的

受注登録企業の受注動向等の実態を把握することにより、受発注取引あっせんの円滑化を図る。

(2) 調査対象企業

当財団に登録している受注企業 300企業

業種別内訳（産業分類 中分類）

① 鉄鋼・非鉄関係	30企業	② 金属製品関係	45企業
③ 一般機器関係	45企業	④ 電気機器関係	45企業
⑤ 輸送用機器関係	30企業	⑥ 精密機器関係	30企業
⑦ 縫製関係	45企業	⑧ 樹脂製品関係	30企業

(3) 調査時点

平成25年3月31日現在

(4) 調査方法

調査票の郵送によるアンケート方式

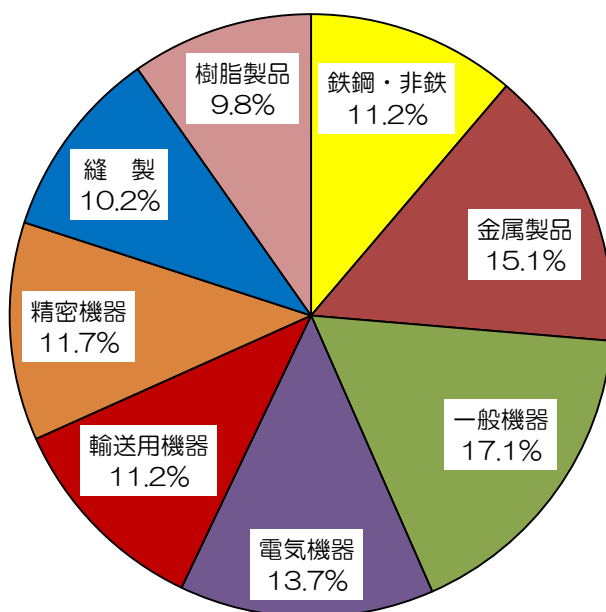
調査項目（受注量、受注量の見通し、受注単価、資金繰り、採算状況、受注余力）

(5) 回収状況

① 調査対象企業数	300 企業		
② 回収企業	205 企業		
③ 内訳			
	鉄鋼・非鉄関係	23 企業	(11.2%)
	金属製品関係	31 企業	(15.1%)
	一般機器関係	35 企業	(17.1%)
	電気機器関係	28 企業	(13.7%)
	輸送用機器関係	23 企業	(11.2%)
	精密機器関係	24 企業	(11.7%)
	縫製関係	21 企業	(10.2%)
	樹脂製品関係	20 企業	(9.8%)
④ 回収率	68.3 %		

2. 回答企業の概要

(1) 業種別回答企業の内訳



(2) 業種別・資本金別回答企業数

(単位：社)

	全 体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫 製	樹脂製品
個人	18 8.8%	1 4.3%			2 7.1%	1 4.3%	1 4.2%	12 57.1%	1 5.0%
~300万円	10 4.9%		1 3.2%		1 3.6%	3 13.0%	1 4.2%	2 9.5%	2 10.0%
301~999万円	8 3.9%		2 6.5%			2 8.7%	1 4.2%	1 4.8%	2 10.0%
1000~2000万円	115 56.1%	13 56.5%	23 74.2%	24 68.6%	17 60.7%	8 34.8%	13 54.2%	6 28.6%	11 55.0%
2001~5000万円	39 19.0%	6 26.1%	5 16.1%	9 25.7%	6 21.4%	5 21.7%	5 20.8%		3 15.0%
5000万円超	15 7.3%	3 13.0%		2 5.7%	2 7.1%	4 17.4%	3 12.5%		1 5.0%
合 計	205 100%	23 100%	31 100%	35 100%	28 100%	23 100%	24 100%	21 100%	20 100%

(3) 業種別・従業員別回答企業数

(単位：社)

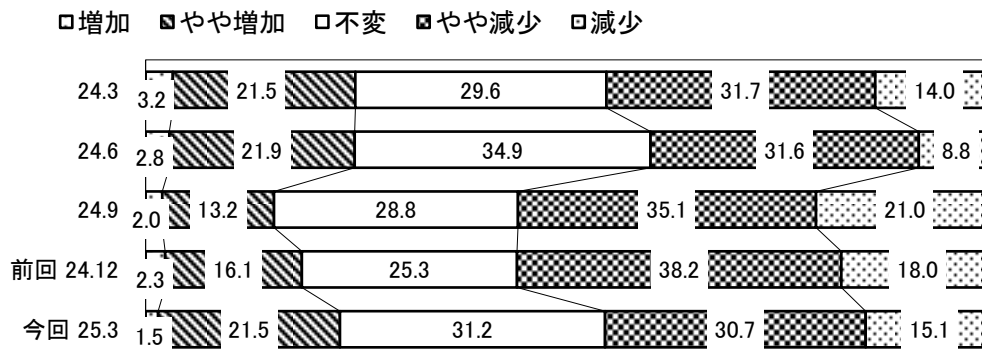
	全 体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫 製	樹脂製品
1~5人	30 14.6%	4 17.4%		3 8.6%	2 7.1%	4 17.4%	1 4.2%	13 61.9%	3 15.0%
6~10人	22 10.7%	3 13.0%	4 12.9%	1 2.9%	5 17.9%	2 8.7%	3 12.5%	2 9.5%	2 10.0%
11~20人	53 25.9%	4 17.4%	12 38.7%	13 37.1%	5 17.9%	5 21.7%	6 25.0%	3 14.3%	5 25.0%
21~30人	27 13.2%	2 8.7%	6 19.4%	6 17.1%	2 7.1%	3 13.0%	4 16.7%	1 4.8%	3 15.0%
31~50人	27 13.2%	4 17.4%	4 12.9%	6 17.1%	3 10.7%	2 8.7%	5 20.8%	1 4.8%	2 10.0%
51人以上	46 22.4%	6 26.1%	5 16.1%	6 17.1%	11 39.3%	7 30.4%	5 20.8%	1 4.8%	5 25.0%
合 計	205 100%	23 100%	31 100%	35 100%	28 100%	23 100%	24 100%	21 100%	20 100%

3. 調査結果

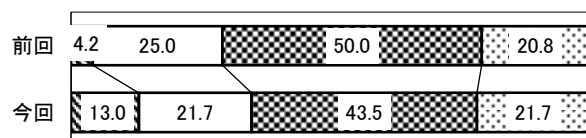
(1) 受注量について

(%)

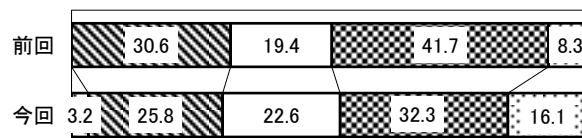
①全体



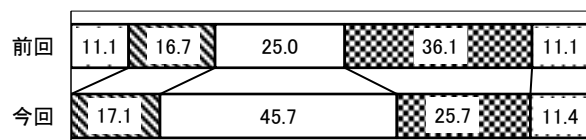
②鉄鋼・非鉄



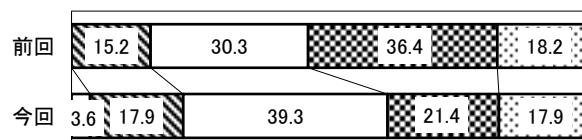
③金属製品



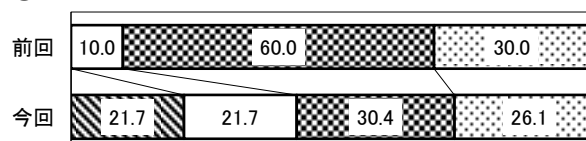
④一般機器



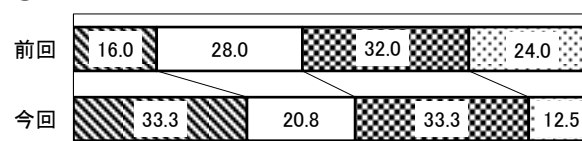
⑤電気機器



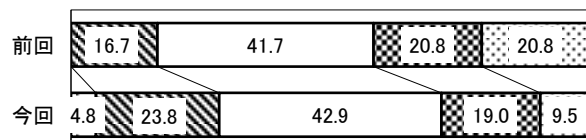
⑥輸送用機器



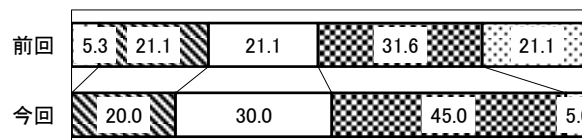
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

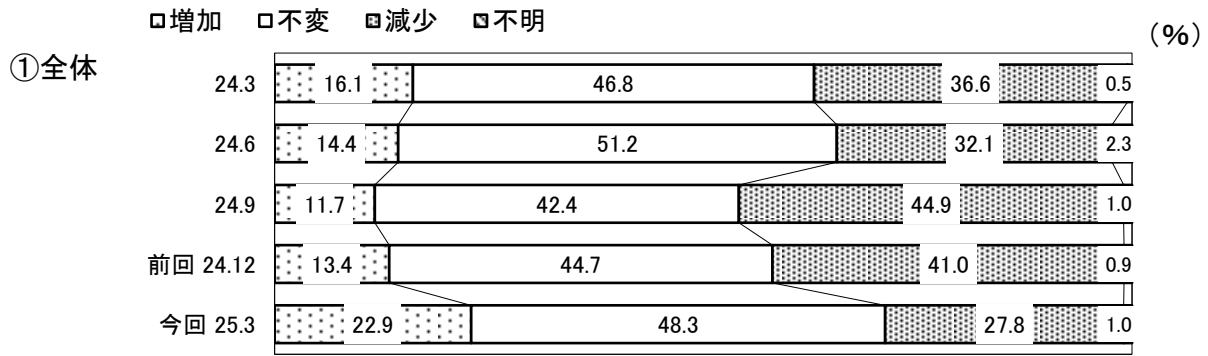
1月～3月期の全体の業況判断D I（「増加」及び「やや増加」と回答した企業の割合から「減少」及び「やや減少」と回答した企業の割合を差し引いた数値）は△22.8となり、前期（10月～12月）に比べ15.0ポイント改善の傾向が見られる。

○業種別

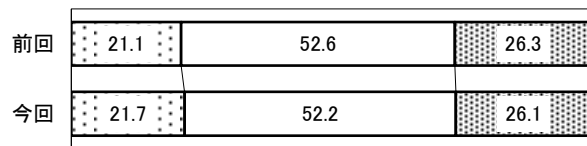
業種別D Iでは、鉄鋼・非鉄及び輸送用機器で「減った」とする企業が65.2%、56.5%と厳しいものの、前回比でみると、それぞれ△52.2（前期比14.4ポイント上昇）、△34.8（前期比55.2ポイント上昇）と改善がみられる。その他、電気機器でも△17.8（前期比21.6ポイント上昇）、精密機器で△12.5（前期比27.5ポイント上昇）、縫製で0.1（前期比25.0ポイント上昇）と改善が見られる。

一方で、一般機器で△20.0（前期差0.6ポイント低下）、樹脂製品で△30.0（前期比3.7ポイント低下）と若干の悪化が見られる。

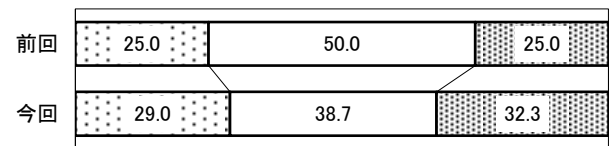
(2) 受注量の見通しについて



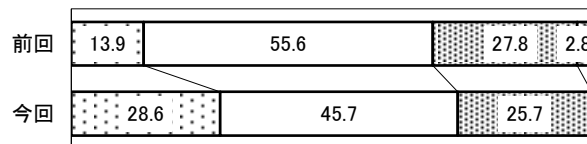
②鉄鋼・非鉄



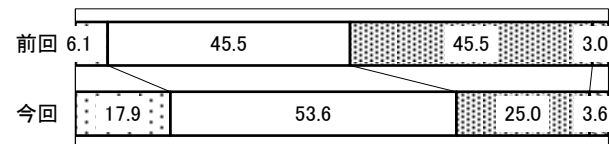
③金属製品



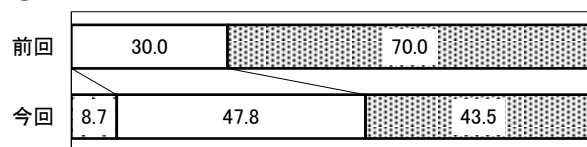
④一般機器



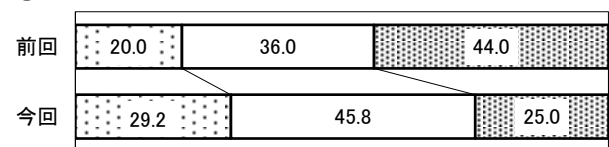
⑤電気機器



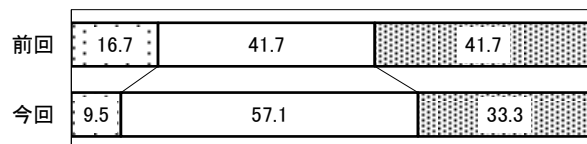
⑥輸送用機器



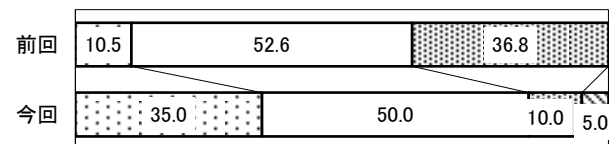
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



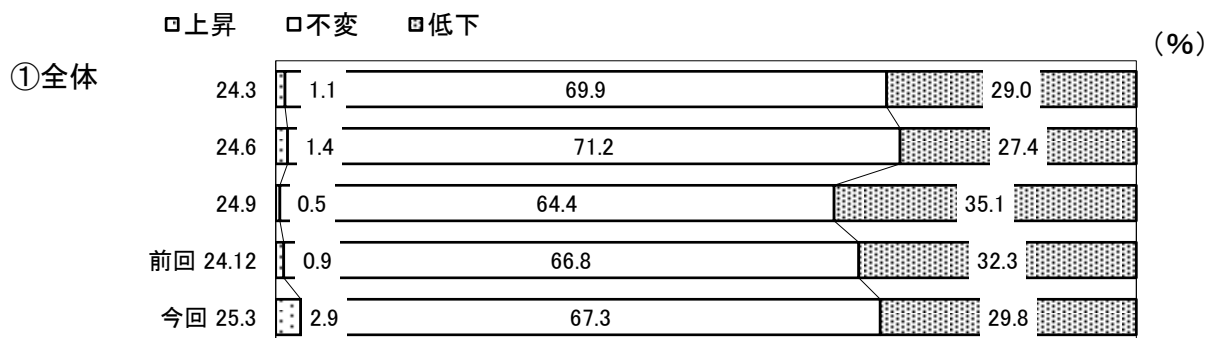
○全体

次期（4月～6月期）受注量見通しの全体の業況判断D I（「増加」と回答した企業の割合から「減少」と回答した企業の割合を差し引いた数値）は△4.9となり、前期（10月～12月）に比べ22.7ポイント改善の見通しとなっている。

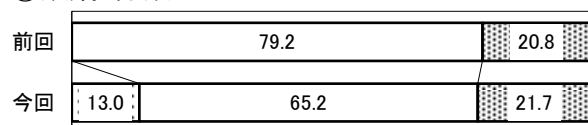
○業種別

業種別D Iは、金属製品を除いて全業種で改善の見通しとなっている。今期受注量の回復がみられた輸送用機器では△34.8（前期差35.2ポイント上昇）と引き続き改善の傾向。他に電気機器で△7.1（前期差32.3ポイント上昇）、精密機器で4.2（前期差28.2ポイント上昇）、樹脂製品で25.0（前期差51.3ポイント上昇）と改善幅が大きくなっている。

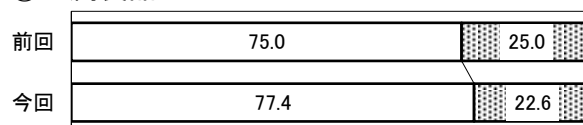
(3) 受注単価について



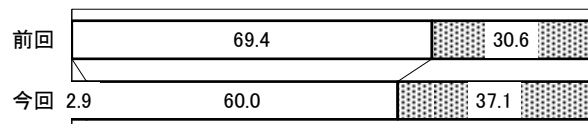
②鉄鋼・非鉄



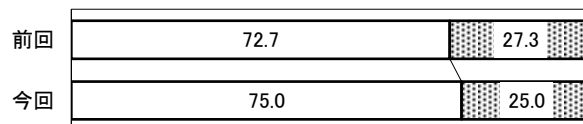
③金属製品



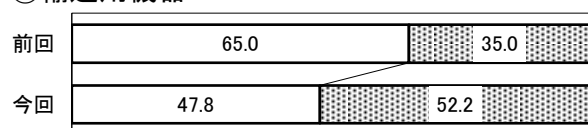
④一般機器



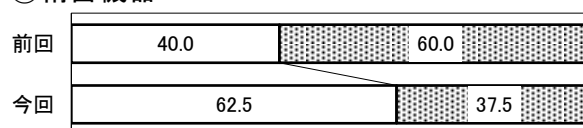
⑤電気機器



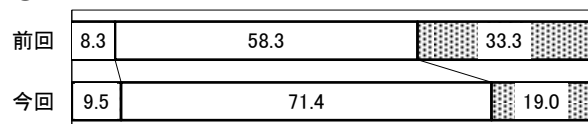
⑥輸送用機器



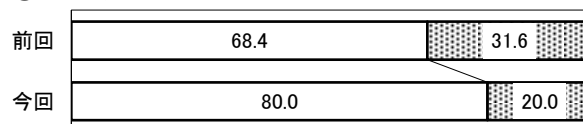
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

1月～3月期の全体の業況判断DI（「上昇」と回答した企業の割合から「低下」と回答した企業の割合を差し引いた数値）は△26.9とマイナス幅がやや縮小し、前期（10月～12月）に比べ4.5ポイントと、僅かながら改善が見られる。

○業種別

業種別DIは、前回調査で単価の低下が目立った精密機器で△37.5（前期差22.5ポイント上昇）と改善が見られる。

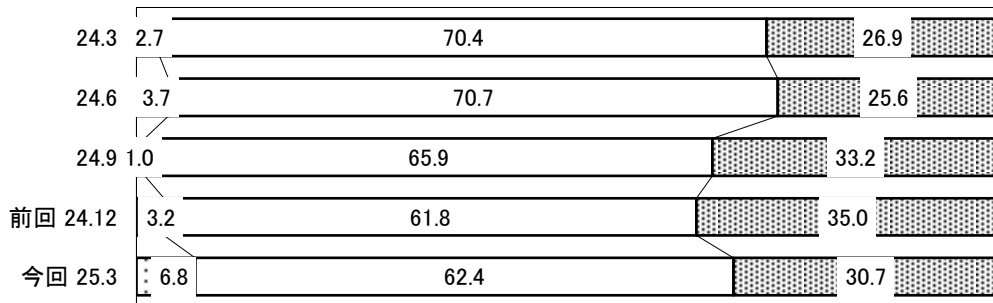
一方、一般機器で△34.2（前期差3.6ポイント低下）、輸送用機器で△52.2（前期差17.2ポイント低下）と悪化が見られる。

(4) 資金繰りについて

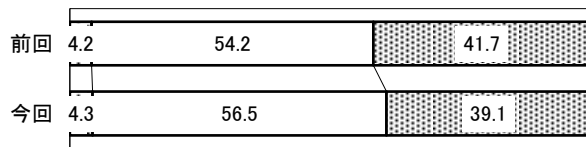
(%)

①全体

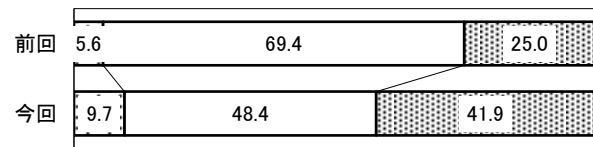
□好転 □不変 □悪化



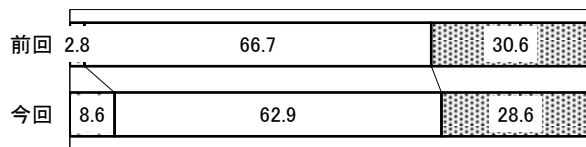
②鉄鋼・非鉄



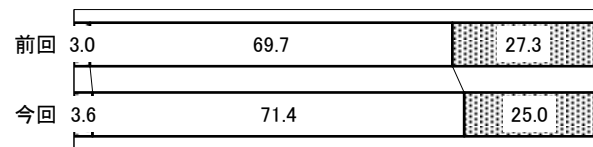
③金属製品



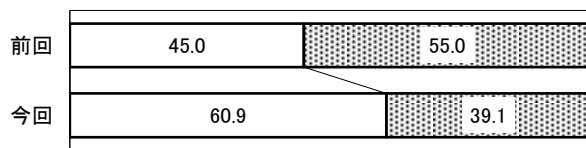
④一般機器



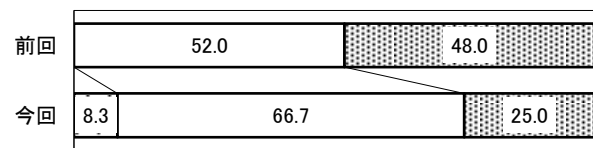
⑤電気機器



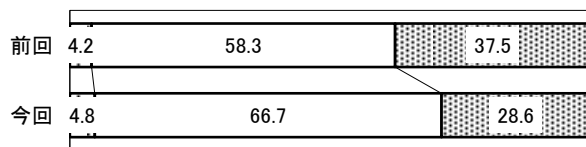
⑥輸送用機器



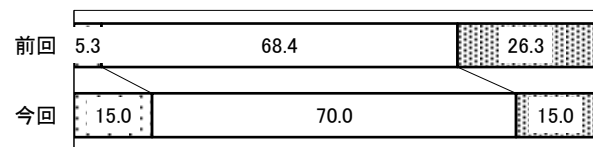
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

1月～3月期の全体の業況判断DI（「好転」と回答した企業の割合から「悪化」と回答した企業の割合を差し引いた数値）は、△23.9と前期差7.9ポイント増加とやや改善の傾向がみられる。

○業種別

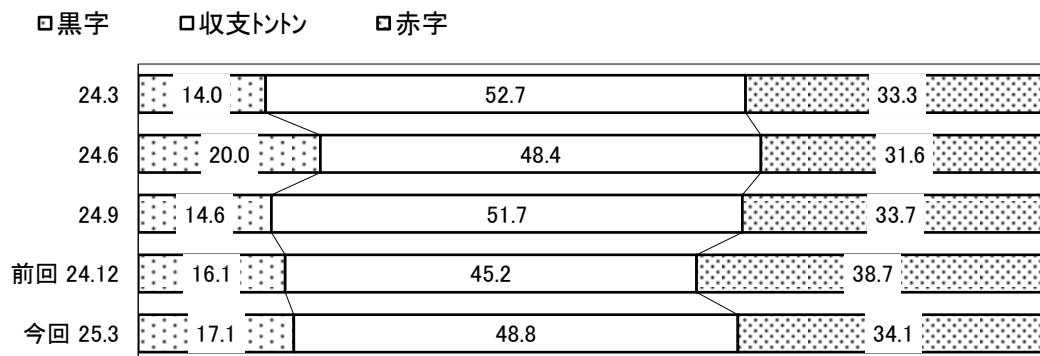
業種別DIは、精密機器で△16.7（前期差31.3ポイント上昇）、樹脂製品で±0（前期差21.0ポイント上昇）と改善が見られる。

一方、金属製品では△32.2（前期差12.8ポイント低下）とマイナス幅が拡大し、唯一悪化の業種となった。

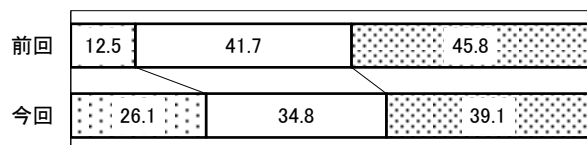
(5) 採算状況について

(%)

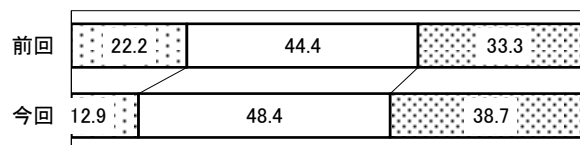
①全体



②鉄鋼・非鉄



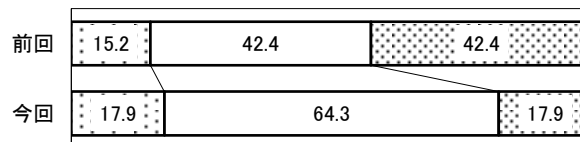
③金属製品



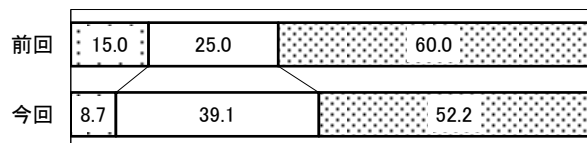
④一般機器



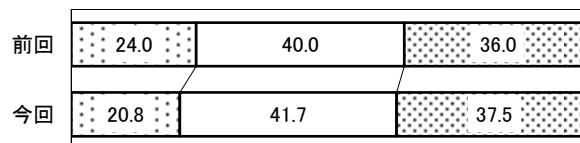
⑤電気機器



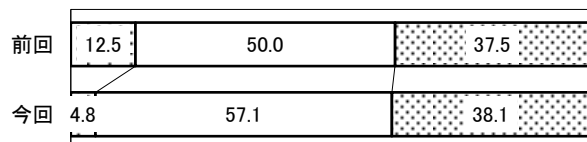
⑥輸送用機器



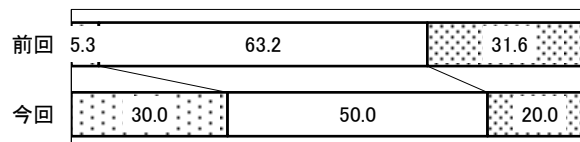
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

1月～3月期の全体の業況判断DI（「黒字」と回答した企業の割合から「赤字」と回答した企業の割合を差し引いた数値）は△17.0となり、前期（10～12月）に比べてプラス5.6ポイントと若干の改善が見られる。

○業種別

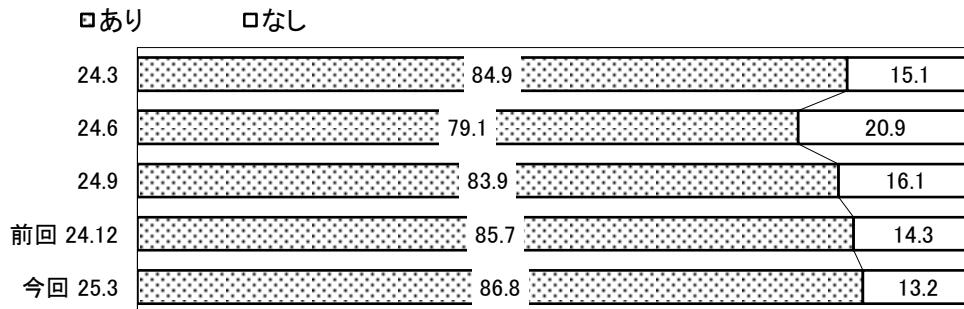
業種別DIは、鉄鋼・非鉄で△13.0（前期差20.3ポイント上昇）、電気機器で±0（前期差27.2ポイント上昇）、樹脂製品で10.0（前期差36.3ポイント上昇）と改善が見られる。

輸送用機器についても、前期差1.5ポイント上昇と若干の改善が見られるが、依然として52.2%が「赤字」としており非常に厳しい状況である。

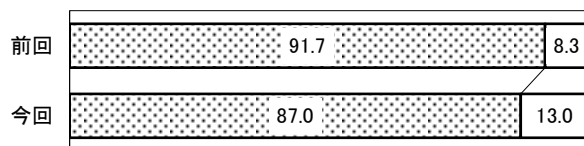
(6) 受注余力について

(%)

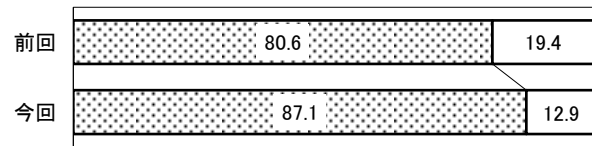
①全体



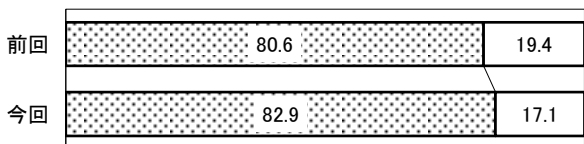
②鉄鋼・非鉄



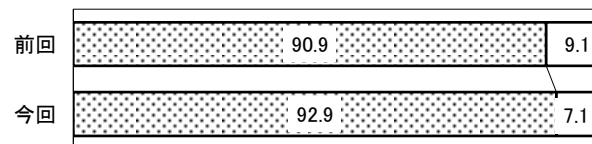
③金属製品



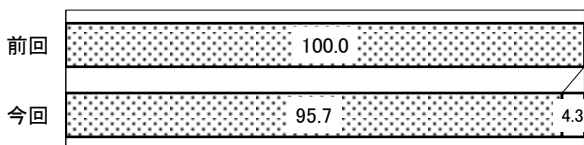
④一般機器



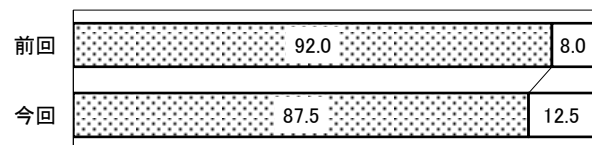
⑤電気機器



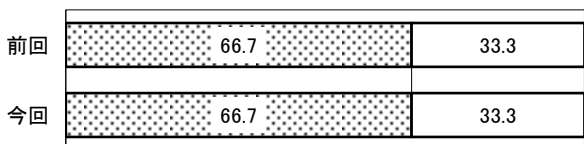
⑥輸送用機器



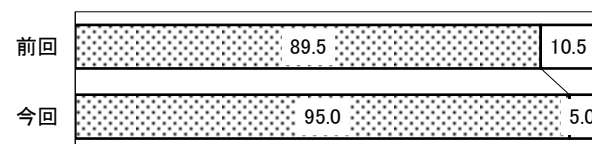
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

「受注余力あり」とする企業は、86.8%と前期に比べて1.1ポイント増えた。

○業種別

縫製では、前回調査と同様3分の1の企業が「受注余力なし」としている。



公益財団法人 京都産業21

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134
(京都府産業支援センター内)

TEL (075) 315-9234 FAX (075) 315-9240

E-mail: office@ki21.jp

U R L : <http://www.ki21.jp>